5月臨時会

令和7年第1回臨時会が5月15日に開かれた。

最初に債権放棄の報告1件について、町長より報告を受けた。次に条例及び予算3件の専決処分の承認について、全て承認した。

また、補正予算1件及び財産取得1件、契約の締結1件について提案説明を受け審議し、全て原案の通り可決した。

議会休憩中に北倉前議長及び清水前副議長の辞職届を受理し、選挙の結果、早崎議員が議長に、吉田議員が副議長に就任した。その後、各常任委員会、議会運営委員会並びに特別委員会の選任と正副委員長の選任を行った。また、監査委員には、北倉議員が就任した。

臨時会の主な(総括)質疑内容

●専決処分の承認（養老町税条例の一部改正）

問 **大規模修繕が行われたマンションに係る固定資産税の減額措置の改正が行われたが、当町に該当する建物はあるか。**

答 該当はない。

●専決処分の承認（養老町国民健康保険税条例の一部改正）

問 **改正に伴う影響額は。**

答 令和6年度の加入者情報で令和7年度の税額で試算した結果、課税限度額が増加することにより85世帯、軽減判定所得額が引き上がることにより968世帯に影響があり、税額で36万9900円の増となる見込み。

要望 物価高騰が続いているので、保険税の抑制施策や適切な減免制度、分割納付の行政指導などを実施いただきたい。

●専決処分の承認（令和6年度養老町一般会計補正予算（第9号））

問 **人事院勧告により私立保育所賃金改善等に対する運営費が増額されるが、その算定根拠は。**

答 人事院勧告に基づき公定価格を引き上げており、各園の園児数や規模に基づき算定している。各園へ配分した中から賃金として職員へ配分される。

問 **各園へ分配された運営費が保育士賃金として配分されるかの確認は行うのか。**

答 人事院勧告による公定価格の改定に伴う増額分については人件費として支給することになっており、処遇改善等に係る実績報告書などにより確認する。

問 **保育士一人当たりの賃金は均一に上がるのか。**

答 園によって金額はまちまちになる。

●令和7年度養老町一般会計補正予算（第2号）

問 **スマイル町民パターゴルフ場の売却に向けてのタイムスケジュールは。**

答 6月から9月あたりまで調査測量業務を実施し、その後、売却価格の算定等を行い、公募による入札により売却を行う。年内にはある程度の見通しを立てたいと考えている。

●財産（学習用タブレット端末）の取得について

問 **タブレット端末の仕様は。**

答 端末は第10世代の後継機種であるiPad_A16。付属品としてキーボード、スタンド、マイクヘッドフォン、タッチペン、保護フィルムなど。

問 **現在使用しているタブレット端末の処分はどうするのか。**

答 今年度末までは現行タブレット端末を利用するため、処分は令和8年度を予定している。処分に関する国からの通達に基づき、事業者へ処理を委託し適切に処理したいと考えている。処分費は町負担となる見通しである。

●契約（養老町中央公園野球場改修工事）の締結について

問 **一般競争入札で1者が辞退した理由は。**

答 入札参加申請を受け付けた後に、本工事に設置予定であった監理技術者、または主任技術者を急遽（きゅうきょ）他の工事に設置する必要が発生したため、辞退届を提出したもの。

問 **今回の契約方法である「事後審査型条件付き一般競争入札」とは。**

答 予定価格の制限の範囲内で最も低い金額での入札を行った者を落札候補者とし、その後入札参加資格の事後審査を行い、落札者を決定するもの。今回は最低入札価格の業者の入札額が養老町低入札価格調査制度実施要領に規定する低入札調査基準価格以下であったため、事後審査を行う前に低入札価格調査を行った。

問 **応札のあった2者ともに町が設定した予定価格を大幅に下回った要因は。**

答 低入札価格調査制度により業者にヒアリングを実施した結果、町内事業者であり工事場所から事業所までが近距離であることから輸送コストが削減できることや、一部手持ち資材を活用することで仮設費などが安価になったこと、機械リースを行わずに自前の機械で対応するなどの理由が考えられる。設計金額については国の算定基準に基づき、内部で適正に何度も検算して算定している。

問 **工事概要と事業費の内訳は。**

答 スコアボードの更新、ダックアウトの改修、放送室の改修、夜間照明塔の改修、グラウンドの改修、ダックアウト物置の新設、備品倉庫の新設、本部席の増築工事。事業費の内訳は施工業者からまだ詳細が提示されていない。

新議長あいさつ

副議長
吉田　太郎

議　長
早崎　百合子

この度、養老町議会の議長、副議長に就任させていただきました。その重責に思いをいたし、誠心誠意職務を遂行する所存でございます。

人口減少、少子高齢化等、従来からの諸課題への対応に加え、昨今は、ガソリン価格の高止まりや、主食である米の価格高騰等、日常生活に多大の影響を及ぼす重大な課題が次々と生じています。

国内外ともに、先行き不透明な政治経済状況下ではありますが、国・県との役割分担の中、私ども議会は、町執行部と共に、基礎自治体である養老町に課せられた役割をしっかりと果してまいります。

先達が営々と築かれてこられた歴史ある養老町の輝かしい未来を創造すべく、町民の皆様のご意見を真摯に受け止め、議会としての意思を町政に反映させるように努めてまいります。皆様方の温かいご指導とご協力を賜りますよう、お願い申し上げ挨拶とさせていただきます。

養老町議会　委員会構成名簿（令和７年５月15日現在）

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務民生委員会	大橋　みち子	西脇　康	松永　民夫　早崎　百合子　吉田　太郎　岩永　義仁
産業建設委員会	佐野　伸也	野村　永一	水谷　久美子　北倉　義博　清水　由美子
議会運営委員会	西脇　康	野村　永一	水谷　久美子　岩永　義仁　佐野　伸也
予算特別委員会	野村　永一	清水　由美子	水谷　久美子　松永　民夫　吉田　太郎　岩永　義仁 北倉　義博　西脇　康　大橋　みち子　佐野　伸也
議会改革特別委員会	西脇　康	佐野　伸也	野村　永一　早崎　百合子　北倉　義博
議会だより編集特別委員会	清水　由美子	大橋　みち子	松永　民夫　吉田　太郎　岩永　義仁

監査委員	北倉　義博